

EA115MH-12(7.6ℓ ターボポンプハンドスプレー) 取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

◆安全にご使用いただくために

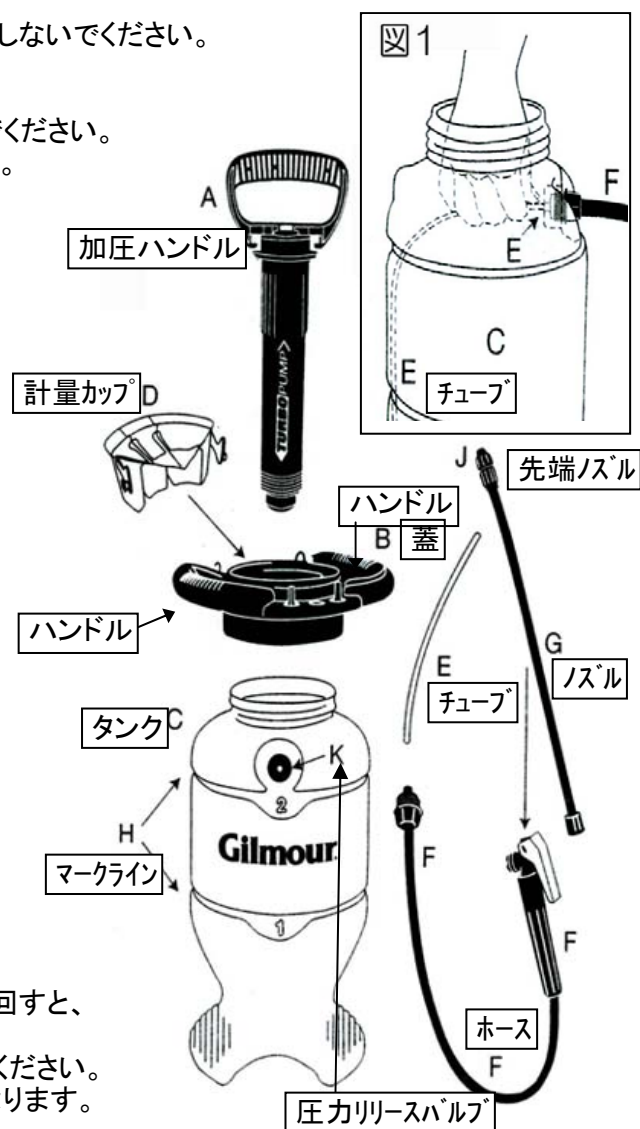
- ・スプレーするものの内容説明に従ってください。
- ・使用前に点検してください。
- ・タンクに圧力をかける前にホースがしっかりと付いていて、良い状態か確認してください。
- ・季節ごとに水でテストしてください。
- ・使用時には、常に防護服(保護めがね・マスク・長袖シャツ・長ズボン・手袋など)を着用してください。
- ・人や動物に届く場所で使用しないでください。
- ・調整する前には、タンク内の空気圧を下げてください。
- ・可燃性のものを入れて使用しないでください。
- ・腐食する恐れがありますので、アルカリ性、酸性、または、腐食性の溶剤は使用しないでください。
- ・タンクを加圧するのに、機械装置を使用しないでください。過剰圧力は、タンクを壊します。
- ・加圧ハンドルと蓋はしっかりと締めてください。緩く締めていると加圧ハンドルが抜けることがあります。
- ・40℃以上の液体は使用しないでください。
- ・爆発の危険がありますので、圧力リリースバルブは改造しないでください。
- ・使用する準備ができるまで、加圧しないでください。
- ・加圧したまま無人で放置しないでください。
- ・ホースや加圧ハンドルで持ち上げたり、運んだりしないでください。
持ち上げや運搬時は蓋のハンドル部分をお持ちください。
- ・使用後は石鹼と水でよく洗ってください。

◆噴霧器の準備

1. 計量カップ(D)を蓋(B)に取付けてください。
計量カップは2オンス(56.7g)、1オンス(28.4g)、
0.5オンス(14.2g)測れるカップが付いています。
2. タンク(C)にホース(F)を取付けます。
(このとき工具は使用しないでください)
3. 図1のように、タンク(C)の中にチューブ(E)を入れ、
ホース(F)に挿入してください。
4. ホース(F)の先にノズル(G)を取付けます。
5. タンク(C)に蓋(B)を取付けます。
6. 蓋(B)に加圧ハンドル(A)を取付けます。

◆使用方法

1. 加圧ハンドル(A)を取外します。
2. 計量カップ(D)を使用して、散布溶剤の量を測り、
タンクに注ぎ入れ、液体を加え散布液を作ります。
または、散布溶剤の指示に従い、散布液を作成し、
タンクに注ぎ入れます。
マークライン(H)は1ガロン、1.5ガロン、2ガロンに入っています。
**散布溶剤の説明書に従い、正しい濃度の
散布液に混ぜ合わせてください。**
3. 加圧ハンドル(A)を蓋(B)に取付けます。
4. 圧力リリースバルブ(K)を右に回し、シールを締めます。
5. 加圧ハンドル(A)を下に押し込みながら、反時計回りに回すと、
上下に動かすことができますようになります。
加圧ハンドル(A)を上下に動かし、タンク(C)に加圧してください。
高圧はきめ細かい噴霧 低圧は中程度、粗い噴霧となります。
6. 先端ノズル(J)を調節してください。
きめ細かいスプレーをしたときは先端ノズル(J)を締め、
粗いスプレー、粘度のあるもののスプレーには先端ノズル(J)を緩めてください。
先端ノズル(J)を緩めすぎ噴霧すると先端ノズル(J)が飛んでしまいますので、注意してください。
7. 使用後は圧力リリースバルブ(K)を左に回し、シールを緩め、タンク中の空気圧を抜いてください。
加圧ハンドル(A)も上下に動かないよう固定してください。



◆クリーニングとメンテナンス

1. 圧力リリースバルブ(K)を左に回し、タンク中の空気圧を下げてください。
2. 蓋(B)を取り外します。
散布液が残っていれば、捨ててください。
きれいな水でタンク(C)の中をすすいでください。
3. 水をタンク(C)から流し、加圧ハンドル(A)でタンク(C)に圧力をかけ、約30秒間ホースの引き金を引き、残っている水を先端ノズル(J)から噴出してください。
保管時、タンクは空にしてください。
圧力リリースバルブ(K)は左に回し、バルブが『開いた』状態で保管してください。

◆トラブルシューティング

1. 噴霧器が加圧しない場合
すべてのシールがしっかり閉じられているか確認してください。
 - 加圧ハンドル(A)と蓋(B)
 - 蓋(B)とタンク(C)
 - ホース(F)とタンク(C)
 - 圧力リリースバルブ(K)が右に回して閉じられているかどうか
2. 噴霧器から漏れる
すべての接続が密閉されているか確認してください。
 - ホース(F)とノズル(G)の接続部
3. ノズルの先端から散布剤が出ない
ノズルの先端を外し、詰りものが無いか確かめてください。あれば洗い流してください。
先端ノズルが破損している場合は、部品交換してください。(EB115MG-15が交換可能です。(同等部品))

株式会社 エスコ
本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14
TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929